



クラスで取り組んでいること

☆風邪が流行っています！

- ・咳やくしゃみをする時は口に手を当てる。
- ・鼻水が出たら自分でかむように伝えています。

☆鼻は片方ずつかめるように、お家でも励んでみて下さい♪

今月の聖句

「成長させてくださったのは神です。」

(コリントの信徒への手紙Ⅰ 3章6節)

今月の賛美歌

♪ ひとりひとりのなをよんで

- 1.ひとりひとりの名を呼んで 愛して下さるイエス様  
どんなに小さな私でも おぼえてくださるイエス様
- 2.ひとりひとりを愛されて 嬉しい時にはよろこびを  
悲しい時にはなぐさめを あたえてくださるイエス様

今月の歌

♪ シンデレラのスープ

1.2.3 チャチャチャチャ カボチャのスープ  
ママがつくった じまんのスープ  
みんなよろこぶ おしゃれなスープ  
ミルクをたっぷり おいしいスープ

シンデレラのぼしゃ カボチャカボチャ (×2)

タンポポいろした シンデレラのスープ  
チェリーをひとつぶ シンデレラのスープ  
じゅもんはないしょの シンデレラのスープ

11月に入り、朝晩が冷え込む季節となりました。子どもたちも鼻水が出ていたり、咳き込む姿が増えてきたと感じています。お部屋でも手洗いうがいを再度声かけています。体調が崩れやすい時期となりますので、ご家族の皆様も体調にお気をつけてお過ごしください。11月は劇遊びが始まったり、クッキングをしたり、みのり祭りがあつたりと楽しいことや新しいことに挑戦することがあった1か月でした。また、あそびも砂遊びでは、遊び方が友達と協力することが増えていたり、縄跳びや鉄棒にチャレンジする姿が見られました。仲良しの友達が増えたこと、友達と遊ぶことの面白さがより深まったことも遊びの変化に大きく影響していると感じています。「これなに?」「なんでそうなったん?」「これ知ってる?」と疑問に思ったり、考えて覚えたことをいつも楽しく教えてくれる3組さんは「しりたい!」と思う探求心がとても強く、行動できるクラスだなと感じています。「やってみたい!」をどんどん広げられるクラスでありたいと思う日々でした。

〇おいも クッキング(スイートポテト、おいもきんぴら)

10月からレシピを募集して行ってきたクッキング。レシピを持ってきてくれたお友達の思いやみんなで作りたいものの意見を集めた結果、スイートポテトとおいもきんぴらを作ることになりました。子どもたちから集まったレシピですることが決まったこととても嬉しく思います。ご協力ありがとうございました。子どもたちの中には自由遊びの時に、一生懸命レシピを絵で描いて説明してくれる姿も見られました。「自分でできた!」と思える経験になってほしいと私も活動を通して願っていたので、クッキングで使用する材料も子どもたちと一緒に関西スーパーに行きました。私たちだけでは買い出しには行けず、職員室の先生と一緒に来てもらったり、買い物に来ているお客さんもとても温かく見守ってくださり、たくさんの方の支えを感じながら行うことが出来たクッキングでした。クッキング当日は、朝からお芋を柔らかくするところから始まり、いい匂いが広がるお部屋でした。各チームに大きなスイートポテトを1つ配り、みんなで形を整えて焼きました。「おいしくなあれ♡」とおまじないをかけ、完成を楽しみに待つ子どもたちでした。焼きあがった後、各チームに1つのスプーンを置いて子どもたちに分けてもらうことにしました。分け方も「悲しい思いにお友達がならないように分けてね」と1つの約束を伝え、やってもらうことに。「ほくにまかせて!」とケーキを切るように切り分ける姿や「1人1回ね!」と平等に分け合おうとする姿、お芋が苦手な子の分を小さくしようとする相手を思い合う姿とたくさんの気付きを子どもたちに教えてもらいました。給食と一緒にきんぴらもスイートポテトも食べることが出来たので、きんぴらをご飯に乗せて「さつまいもごはん!」と喜び声や「甘くておいしい♡」とほっぺを抑える表情をする子どもたちでした。クッキングを通して考える力や実践してみること、お友達と分け合う大切さを感じることが出来ました。子どもたちと分け合うには多くスイートポテトができたので、いつもたくさん助けてくれる職員室の先生にお届けに行きました。「ほっぺが落ちそうなくらいおいしかった」と言ってもらい嬉しそうなお顔を浮かべる子どもたちでした♡



〇げきあそび(クッキーどうぞ)

お帰りの集いの時に「クッキーどうぞ」のお話のペープサートを行ったことをきっかけに劇遊びがスタートしました。出てくる動物に興味を持つ子どもたちは「そのどうぶつ動物園で見た!!」「かわいい!」と声に出しながら楽しみました。お部屋のおもちゃの棚にペープサートも自由に遊べるように置いておくと、自然と手に取り子どもたちオリジナルのお言葉で遊びを広がっていました。お話の中で出てくるクッキーを作る歌の中で材料の歌があるのですが、クッキングで使った材料と同じことに気づいた子どもたち!「一緒やん!」「買いに行ったやつや!」とお話してくれました。「みんなペープサートたくさん楽しんで遊んだから次はみんなが動物になってみよう!」と持ち掛け、お部屋で劇遊びが始まりました。

好きな動物になりきる子どもたちは大きな鳴き声を表現したり、動き方がそれぞれのイメージを持って楽しんでいる姿が印象的でした。何度か劇遊びを楽しんだ後、少しずつ役決めを行いました。1つの役に人数が集まり、ほかのチームが少なくて困ったときや、やりたい役がチームの中に複数あって何度も話し合ったこともありました。自分の思いを強く持ち、相手に伝えようとする姿、相手の思いに気づいて譲る優しい気持ちを沢山感じることが出来ました。大好きなおうちの人に観てほしいと子どもたちもワクワクした気持ちで劇遊びに取り組んでいます。クリスマス会当日は緊張や不安もあることと思いますが子どもたちがたくさん楽しんできたことをおうちの方と分かち合うときとなりますように☆

〇カブラのおうち

こひつじ2組さんからお手紙が届いて、カブラのおうちに招待してもらいました。こひつじさんの説明をしっかりと聞いてそーっと壊れないようにおうちの中に入る子どもたちでした。その後、クラスでもカブラで遊ぶ子が増え「こひつじさんどうやって作ったのかな?」と憧れる子どもたちでした。



みのりまつり

むつみ会さん中心に素敵なお祭りをありがとうございました! お忙しい中ご協力くださったクラス委員さん、ボランティアの皆さんありがとうございました。「たのしかったね!」と給食を食べている間もお祭りの話でいっぱいになるくらい楽しい時間を過ごした子どもたちでした。



おちばあそび